※令和４年度以降入学生用

学校番号	110

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編「数学Ａ」　（数研出版）						
副教材等	３ＴＲＩＡＬ　数学Ａ　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

定期テスト等で基礎力を定着させながら、応用・発展へと進めていく。教科書の節末にある確認問題は、節全体の学習内容を練習するための問題、総合演習は章全体の学習内容を練習するための問題となっている。余力があるときに取り組む難易度の高い例題はステップアップとして取り上げている。３ＴＲＩＡＬ数学Aは教科書に準拠した問題集となっており反復練習を行うことにより、基礎力を養い、学力の定着がはかれるよう活用してほしい。

２　学習の到達目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理･法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価･改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に考察し表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付け、基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な思考や表現できるようにする。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断する等の主体的に学習に取り組む態度を育成する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章　場合の数と確率	第1節場合の数 1 集合の要素の個数 2 場合の数 3 順列 4 組合せ	a:①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解している。 ②具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 b:事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 c:①場合の数で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②場合の数で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
		第2節確率 5 事象と確率 6 確率の基本性質 7 独立な試行と確率 8 条件付き確率 9 期待値	a: ①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 ②独立な試行の意味を理解し，独立な試行の確率を求めることができる。 ③条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求めることができる。 b:①確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 ②確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり，期待値を意思決定に活用したりすることができる。 c:①確率で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②確率で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	第2章　図形の性質	第1節　平面図形 1 三角形の辺の比 2 三角形の外心・内心・重心 3 チェバの定理・メネラウスの定理 4 円に内接する四角形 5 円と直線 6 2つの円 7 作　図	a:①三角形に関する基本的な性質について理解している。 ②円に関する基本的な性質について理解している。 b:①図形の構成要素間の関係や既に学んだ図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 ②図形の性質や作図について統合的・発展的に考察することができる。 c:①図形の性質で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②図形の性質で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
3学期		第2節　空間図形 8 直線と平面 9 空間図形と多面体	a: 空間図形に関する基本的な性質について理解している。 b: 図形の構成要素間の関係や既に学んだ図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 c:①図形の性質で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②図形の性質で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	第３章　数学と人間の活動	1 約数と倍数 2 素数と素因数分解 3 最大公約数・最小公倍数 4 整数の割り算 5 ユークリッドの互除法 6 1次不定方程式 7 記数法 8 座標の考え方 9 ゲーム・パズルの中の数学	a:①数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解している。 ②数学史的な話題，数理的なゲームやパズルなどを通して，数学と文化との関わりについての理解を深めている。 b:①数量や図形に関する概念などを，関心に基づいて発展させ考察することができる。 ②パズルなどに数学的な要素を見いだし，目的に応じて数学を活用して考察することができる。 c:①数学と人間の活動で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②数学と人間の活動で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度